

- ▣ 銘柄: NVDA (NVDA)
 - ▣ 日時: 2026-01-16 16:00 America/New_York
 - ▣ 現在値 : 186.23
 - ▣ 前日終値: 187.05
 - ▣ 前日比: -0.82 (-0.44%)
- ※『MACD マイナス許容』設定: 無効

基本テクニカル分析 (MACD と RSI による評価)

- ▣ MACD: 0.5859 / Signal: 0.7034
- ▣ RSI: 52.06
- ⚠ MACD が Signal を下回る状態が継続 → 弱含みトレンドが継続中
- [基本スコア:0] RSI・MACD ともに中立 → スコアなし
- ▣ スコア調整値(0.0) = スコア(0) × Weight(2.0)

---トレンド系指標---

- ▣ 【EMA (指数平滑移動平均)】
短期 EMA: 185.84 / 長期 EMA: 185.42
 - ゴールデンクロス進行中 (短期 EMA が長期 EMA を上回る)
 - ▣ スコア調整値(0.0) = スコア(0) × Weight(1.0)
- ▣ 【SMA (単純移動平均)】
短期 SMA: 185.43 / 長期 SMA: 185.99
 - ▣ デッドクロス発生中 (短期 SMA が長期 SMA を下回る)
 - 短期 SMA が長期よりやや下 → 下降トレンド → スコア-1 減点
 - ▣ スコア調整値(-1.0) = スコア(-1) × Weight(1.0)

- ▣ 【ROC (変化率)】
10 日間の ROC: -1.39%
 - ROC が安定圏 ($\pm 3\%$) → スコア変動なし
 - ▣ スコア調整値(0.0) = スコア(0) × Weight(1.0)

- ▣ 【ADX (平均方向性指数)】
現在の ADX: 9.01
 - ⚠ ADX が 10 以下 (9.01) → トレンド不在 (レンジ相場) → 仕掛け注意
 - ADX が非常に弱い (15 未満) → トレンド消失 → スコア-2 減点
 - ▣ スコア調整値(-2.0) = スコア(-2) × Weight(1.0)

【VWAP（日足簡易版）】

⚠ VWAP は高値・安値・終値をもとに算出した簡易版です。正式な出来高加重平均価格とは異なる場合があります。

VWAP 値: 187.16

→ VWAP と同水準 (± 1.0 以内) → スコア変動なし

 スコア調整値(0.0) = スコア(0) × Weight(1.0)

【一目均衡表】

転換線: 186.49 / 基準線: 181.97

 ゴールデンクロス発生中 (転換線が基準線を上回る)

 転換線が基準線より大幅に上 → 強い買い圧力 → スコア+2 加点

 スコア調整値(2.0) = スコア(2) × Weight(1.0)

---オシレーター系指標---

【ストキャスティクス】

現在の%K: 42.32% / 現在の%D: 36.43%

→ %K が中立圏 (20~80%) → シグナルなし → スコア変動なし

 スコア調整値(0.0) = スコア(0) × Weight(1.0)

---ボラティリティ系指標---

【ボリンジャーバンド】

上限 193.10 / 下限 178.88

%b indicator: 0.52 / 帯幅(Bandwidth): 7.6%

⚠ スクイーズ進行中 (帯幅が設定閾値 8.0% 以下)

→ 現在価格がバンド内 → 中立

 スコア調整値(0.0) = スコア(0) × Weight(1.0)

---補助トレンド系指標---

【フィボナッチリトレースメント】

 トレンド内の押し目や戻り目を判断するための価格帯

38.2%: 195.90 / 50.0%: 190.87 / 61.8%: 185.84

 終値が 50% (190.87) より -0.50 超 → 下降傾向 → スコア-1

 スコア調整値(-1.0) = スコア(-1) × Weight(1.0)

 総合スコア: -2.0 (22.0~22.0) の範囲

トータルスコア（スタンス：Holder）

→ 判定：○ 様子見（中立） スコア比率 -9%

買い+100%[.....|████.....] -100% 売り

==== LLM Response by gpt-5.2 ===

- テクニカルは「方向感が薄い（平均方向性指数 9.01）」一方、「一目均衡表は強め（転換線 186.49 > 基準線 181.97）」でねじれ。
- 価格は「指數平滑移動平均は上（短期 185.84 > 長期 185.42）」だが「単純移動平均は下（短期 185.43 < 長期 185.99）」で、レンジ内の綱引き。
- ボリンジャーバンドはスクイーズ（帯幅 7.6%）で、近い将来の変動拡大に警戒。

1) 投資家が注意すべきポイント（400 文字以内）

平均方向性指数が 9.01 とトレンド不在で、仕掛けは「だまし」に注意。ボリンジャーバンドは帯幅 7.6% でスクイーズ進行中のため、近いタイミングで上下いずれかに値動きが拡大しやすい。指數平滑移動平均は短期が長期を上回る一方、単純移動平均はデッドクロスで方向が割れている。終値 186.23 はフィボナッチ 61.8% (185.84) 付近で攻防になりやすい。

2) 1週間の短期目線（200 文字以内）

短期はレンジ優勢。上はボリンジャーバンド上限 193.10、フィボナッチ 50.0% 190.87 が戻りの壁になりやすい。下はボリンジャーバンド下限 178.88、基準線 181.97 が押し目候補。平均方向性指数 9.01 の間は深追いしない。

3) 1ヶ月の中長期目線（200 文字以内）

中期は「一目均衡表の上向き（転換線>基準線）」が下支えだが、単純移動平均の弱さが残り上値は重い。190.87 を上回って定着できるかが改善条件。割れるなら 181.97 ~178.88 側への調整に備える。

4) ニュースハイライト（1000字以内：株価に影響する情報のみ）

Tier A（高一次性・直接性が高い）

- **(40) RBC Capital がカバレッジ開始、Outperform** (2026-01-15 / Nasdaq)

影響度：中

※ニュース価値は高いが価格影響は軽微（理由：評価開始は材料だが、数値詳細が本文に未提示で織り込み速度が読みにくい）

- **(30) Baird が Outperform 継続、目標株価言及** (2026-01-15 / Insider Monkey)

影響度：中

※ニュース価値は高いが価格影響は軽微（理由：アナリスト意見は需給を動かし得るが、目標株価以外の新規事実が不明）

- **(38) 中国で H200 購入ルール作成の報道** (2026-01-15 / Seeking Alpha)

影響度：高

※ニュース価値は高いが価格影響は軽微（理由：制度運用の確度・影響範囲の数値が未提示で、実害/追い風の見極めが必要）

- **(18) (25) 中国向けでメモリ不足・許認可制約が逆風という報道** (2026-01-16 / Benzinga, FX Leaders)

影響度：中

※ニュース価値は高いが価格影響は軽微（理由：供給制約は重要だが、数量・期間などの確定情報が本文に未提示）

- **(12) RTX 50 Series の EOL 噂を否定** (2026-01-16 / TipRanks)

影響度：中

※ニュース価値は高いが価格影響は軽微（理由：否定は不確実性低下だが、業績インパクトの定量が未提示）

Tier B（中：間接/二次、ただし市場材料）

- **(2) Jefferies が “Top AI” 銘柄選好で Nvidia 以外を指名** (2026-01-17 / TipRanks)

影響度：中

※ニュース価値は高いが価格影響は軽微（理由：相対評価の話で、NVDA 固有の新規定量が未提示）

- **(41) 半導体株が TSMC 決算等で動意** (2026-01-15 / TipRanks)

影響度：中

※ニュース価値は高いが価格影響は軽微（理由：セクター要因で波及はあるが、NVDA 固有情報ではない）

- **(29) “なぜ上昇/下落したか” 系まとめ** (2026-01-15 / Yahoo Finance)
影響度：低
※ニュース価値は高いが価格影響は軽微（理由：解説寄りで新規一次情報が不明）

Tier C (参考：価格影響なし) ※最大3件

- **(3) 長期リターン紹介** (Benzinga) 非採用理由：再掲
- **(5) 議員の売買ランキング** (Benzinga) 非採用理由：周辺
- **(10) “価値の罠” 論評** (Seeking Alpha) 非採用理由：論評

5) 総評 (2000字以内)

現状整理 (提示テクニカルのみ)

- 終値 186.23 は、簡易出来高加重平均価格 187.16 とほぼ同水準で、強い優位性は出でていない。
- 移動平均はねじれ：指数平滑移動平均は短期 185.84 が長期 185.42 を上回り改善兆候だが、単純移動平均は短期 185.43 が長期 185.99 を下回り弱い。
- 平均方向性指数 9.01 でトレンド不在。ここが最大の注意点で、「当たりに行く」局面ではなく「動いた方向に付く」局面。
- ボリンジャーバンドはスクイーズ（帯幅 7.6%）。レンジ継続の静けさの後に、上下どちらかへ値幅が出やすい。
- モメンタム面は、中立域（相対力指数 52.06、ストキャスティクス%K 42.32 / %D 36.43）で、方向の決め手に欠ける。
- 一目均衡表は転換線 186.49 が基準線 181.97 を上回り、下値支持の構造は比較的良好。

短期（反転条件 → 行動）

シナリオ A：上放れ（短期反発～上昇加速）

- 条件：終値がフィボナッチ 50.0% (190.87) を回復し、ボリンジャーバンド上限 193.10 を試す流れに入る。
- 行動：190.87 回復を確認してから追随（早仕掛けは平均方向性指数 9.01 の“だまし”を警戒）。利確帯はまず 193.10 近辺。失速して 190.87 を割り込むなら撤退優先。

シナリオ B：下放れ（調整拡大）

- 条件：基準線 181.97 を明確に割れ、ボリンジャーバンド下限 178.88 方向へバンドウォーク気味になる。

- 行動：保有は 181.97 割れをリスク管理ラインにし、178.88 付近は一旦の反発余地として利確/買い戻し検討。ただし平均方向性指数が低い間は急落後の反発も速いので逆張りは小さく。

****シナリオ C：レンジ継続（最有力）****

- 条件：190.87 を越えきれず、181.97 も割れない状態が続く（中立指標が多い現状に合致）。
- 行動：中心価格帯（簡易出来高加重平均価格 187.16 近辺）での過度な売買は避け、上は 190.87、下は 181.97 のブレイク待ちに寄せる。

中期（反転条件 → 行動）

- 改善条件：190.87 を上回る状態が続き、上側の値動きが優位になること（単純移動平均の弱さを打ち消す必要）。
- 悪化条件：181.97 を割れて推移し、178.88 が視野に入ること。
- ニュース面は「中国関連の規制/運用・供給制約（メモリ、許認可）」がブレ材料になりやすい。テクニカルがレンジ寄りな分、材料で片側に寄ったときの値幅拡大（スクイーズ解除）に備えたい。

****結論****：総合スコア-2.0 は“弱い中立”。トレンドがない（平均方向性指数 9.01）ため、当てに行くより「190.87 上抜け」か「181.97 下抜け」のどちらかを待ち、ブレイク後の行動ルール（利確は 193.10、リスクは 181.97/190.87 の再割れ）を先に決めるのが合理的。